

## 研究短信

### ひとの動き

〔現地滞存者〕

- ◇ インドネシア・ガジャマダ大学文学部に、**土屋健治氏**（東大教養部大学院）が滞存。
- ◇ インド・Calcutta School of Tropical Medicine に**伊藤邦幸氏**が滞存。
- ◇ マレーシア・ケダ州の農事試験場に、**堀内孝次氏**（京大農学部大学院）が滞存。
- ◇ インドネシア・バンドン工科大学に、**金山清一氏**（京大工学部大学院）が滞存。
- ◇ シカゴ大学 Department of Anthropology に**前田成文氏**（東南ア研）が滞存。
- ◇ **三谷恭之氏**（東南ア研）は、タイ国におけるモン語の言語学的研究調査と、センターバンコク連絡事務所長代理として、8月6日までの予定で1月10日出発。
- ◇ **辻井博氏**（東南ア研）は、東南アジアとくにタイ国を中心とする米の貿易および生産に関する研究調査のため、4月5日までの予定で2月1日出発。
- ◇ **江崎光男氏**（東南ア研）は、ハーバード大学において経済発展論の研究のため1カ年の予定で2月10日出発。
- ◇ **高谷好一助教授**（東南ア研）は、主としてテキサス大学 Department of Geology においてメキシコ湾沿岸ならびに世界主要デルタの第四紀層の比較研究調査を行なうため、1カ年の予定で2月16日出発。
- ◇ **桑原政則氏**（東京外大大学院）は、タイ国チュラロンコン大学においてバンコク方言における対人関係用語の呼びかけ法の研究のため1カ年の留学予定で3月15日出発。

〔帰 国〕

- ◇ 昨年4月よりタイ国のかんがい・排水に関する調査と、センターバンコク連絡事務所長代理を務めていた**海田能宏氏**（東南ア研）は1月29日帰国。
- ◇ 1月6日よりインドネシアにおいて南アジア稲作地帯における特殊土壌とそれによる水稲生育障害調査を行っていた**久馬一剛助教授**（東南ア研）は3月20日帰国。
- ◇ 昨年12月よりタイ国におけるらいの免疫学的、細菌学的調査研究を続けていた**西占貢教授**、**岡田誠太郎助教授**（ともに京大医学部）は、それぞれ3月26日、2月25日に帰国した。

〔センター来訪者〕

- ◇ ADC (The Agricultural Development Council, Inc.) の **Shao-er Ong** 博士は1月19日センターを訪れ、ADCの東南アジアにおける新しいprojectおよびセンターの研究計画に関してスタッフと懇談した。
- ◇ コロンビア大学の Southern Asian Institute の Director, **Howard Wriggins** 教授は1月21日センターを訪れ、アジア研究組織の諸問題について協議した。
- ◇ Institut Mon-Khmer, Phnom Penh の **Charles Meyer**氏は1月28日にセンターを訪れ、研究交流と資料交換について協議した。
- ◇ ジャカルタの National Institute for Economic & Social Research の **Muchtarudin Siregar**氏は、2月12日センターを訪れ、同研究所とセンターとの共同研究計画につき協議した。
- ◇ 海外技術協力事業団主催の「経済開発セミナー」に参加した **Sugeng Sundjaswadi** (Indonesia), **Pane Rassavong** (Laos), **Noor Bin Hassen** (Malaysia), **Prom Panitchpakdi** (Thailand), **Pham Minh Duong** (Vietnam) の各氏は、セミナーの一環として3月3日来所。

- ◇ 3月19日フィリピン大学のアジア研究所長 **R. S. Cuyugan** 博士が来訪。研究協力について懇談した。
- ◇ アジア経済研究所の研修生, **裴翰慶** (Korea), **Hariri Hady** (Indonesia), **Radha Krishnan** (India), **K. V. Kesavan**(India), **Sung Ming-Shuen** (Singapore), **Kahar Bador** (Malaysia) の各氏が3月27日センターを訪れ, 意見の交換と資料の収集をした。

#### センター定例研究会

##### I 地域研究の部

1. 東南アジア大陸部 隔週木曜日 10時~12時
2. 東南アジア島嶼部 隔週木曜日 10時~12時

##### II 分野別研究の部

1. 文化・社会セミナー 毎週火曜日 1時30分~3時30分
2. 経済セミナー 毎週木曜日 1時~3時
3. 歴史セミナー 毎週木曜日 3時30分~5時30分

##### III 総合研究の部

1. センター研究例会 火曜日(不定期) 6時~8時
2. 東南アジア・セミナー(助手会主催) 毎週火曜日10時~12時

使用テキスト(3月31日現在)

1. 文化・社会セミナー : K. A. Wittfogel. *Oriental Despotism*, 1957.  
(リポーター: 飯島茂助教授)
2. 経済セミナー : G. Myrdal. *Asian Drama*, 1968.
3. 歴史セミナー : G. Coedès. *Les états hindouisés d'Indochine et d'Indonésie*, 1964.  
英訳 *The Indianized States of Southeast Asia*, 1968.  
(リポーター: 石井米雄教授)

#### 研究例会記事

- 3月2日 Dr. Rebert Pringle 「サワラクにおける Land Dayak の移動とイギリスの政策について」
- 3月17日 山田勇「インドネシア留学から帰って」
- 3月31日 海田能宏「タイ国チャオ・プラヤ河流域の灌漑排水調査から帰って」

#### 東南アジア・セミナー(助手会主催)記事

- 3月3日 山田勇「インドネシアの森林」
- 3月10日 松井範惇「最適人口論」
- 3月24日 今岡日出紀「集計的生産関数と技術進歩」